



トップランナー移行前の変圧器更新を『再』検討してみませんか？

2026年4月からスタートする「トップランナー変圧器 第三次判断基準」へ向けて国内メーカーから第三次トップランナー機種の情報や移行の準備が進んでいますが、**現行トップランナー機種と比較するといくつか注意点があります。**

また、現行トップランナー機種においては予想を上回る駆け込み需要から各メーカーで**受注停止の前倒し**が続々とされており今後、**変圧器の調達不安など**が予想されます。

[現行トップランナーから第三次トップランナー移行に伴う注意点]

1. 変圧器の容量によっては本体の外形寸法・総重量が大きくなる
⇒キュービクルなど既存の設置場所に収まらない可能性がある
2. 機器の高性能化による価格の上昇（※現行機種に比べて1.5～2倍）
⇒**設備更新の費用が上がる**
3. トップランナー移行に伴う生産ライン変更により国内メーカーの納期が長期化する可能性がある
⇒**老朽化や事故など変圧器が使用できなくなった際にすぐに復旧ができない**

[国内メーカーのトップランナー基準移行に伴うスケジュール(概要)]

		2025年								2026年			
		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
現行トップランナー	注文受付												
	出荷停止												
第三次トップランナー	販売開始												
	出荷開始												

※1 現行トップランナー機種については500kVA超の容量帯から順次受注停止となっています。
(今後、各メーカーの受注状況によっては9月30日の受注停止より前倒しが予想されます。)

※2 第三次トップランナー機種の販売開始時期はメーカーにより異なります。



**第三次への移行による更新コスト上昇や移行期間の調達不安の観点から
制度移行前の台湾メーカー製変圧器への更新をご提案します!!**



(裏面へ続く)

台湾メーカー製変圧器の調達～更新工事まで当社でサポートします

弊社では台湾メーカー製の変圧器(第二次トッランナー対応)の調達から更新工事まで一貫した対応が可能です。

その他、キュービクルの更新ご提案やPCBの含有調査～処分などの対応しております。
まずはお気軽にお問合せ下さい。



変圧器更新工事



キュービクル更新工事



PCB含有調査

[変圧器トッランナー基準の対象機器]

対象機器：油入変圧器・モールド変圧器

容量範囲：単相10kVA～500kVA、三相20kVA～2000kVA

電圧範囲：高圧（6.6kV、3.3kV）、低圧（100V～600V）

※除外範囲：ガス絶縁変圧器、H種乾式変圧器 など



[現行トッランナーと第三次トッランナーのエネルギー消費効率基準値(抜粋)]

	仕 様	エネルギー消費効率基準値(W)		削減率 (%)
		現行 トッランナー	第三次 トッランナー	
油入変圧器	単相 50Hz 150kVA	438	375	14.38
	三相 50Hz 150kVA	542	469	13.47
	三相 50Hz 500kVA	1250	1080	13.60
	三相 50Hz 1000kVA	2960	2600	12.16

※【参考】三相60Hz 1000kVAの削減率：13.14%

お問合せは下記まで



(京 都 本 社)

株式会社 栄 幸

〒612-0026

京都市伏見区深草堀田町10番地1

京阪藤の森ビル事務棟3F

TEL: 075-647-3266

FAX: 075-643-4681

(東 日 本 営 業 所)

〒101-0032

東京都千代田区岩本町3-4-3

リードシー秋葉原ビル402

TEL: 03-6908-8993

FAX: 03-3908-6803

(福 岡 営 業 所)

〒812-0008

福岡県福岡市博多区東光2-17-17

コーポラス東光205

TEL・FAX: 092-409-0750

資料No.20250701-02

(2025年7月24日発行)